

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	そ 他				
4月2日 ・ 4月2日	4月2日	多摩川	多摩川 本川	川崎区 大師河原		○		① 国土交通省 環境局環境対策課 ② 関係機関 ③	多摩川右岸大師河原防災ステーション付近で油臭がすると、河川利用者からの通報を受け、関係機関が多摩川本川への油流出防止策、油回収措置を行った。実地調査では、本川への新たな油流出がない等の流出状況を確認した。原因者については、特定できなかった。		
4月5日 ・ 4月5日	4月5日	鶴見川	真福寺川	麻生区 王禅寺		○		① 環境局環境対策課 麻生区役所道路公園センター ② 環境局環境対策課 ③ 環境局環境対策課	自宅前の水路に油が流れており、臭いがひどいとの通報を受け、実地調査を行い、家屋解体現場を発生源として特定した。敷地内のドラム缶の底部が腐食し、20～30リットルの油が流出したと推定される。事業者に対して、油の回収、汚染土壌の撤去等の現状復帰を行わせた。	判明	原因者に対して、事後措置を早急にさせるとともに、事故原因の究明と再発防止策を顛末書として提出させるなどの行政指導を行った。
4月14日 ・ 4月14日	4月16日	多摩川	平瀬川 支川	宮前区 菅生		○		① 環境局環境対策課 多摩区役所道路公園センター 宮前区役所道路公園センター ② ③	平瀬川支川のさかえ橋付近で白濁水が流出していることを河川工事が気づき、通報を行った。流出時間が短く、実地調査では白濁水を確認できなかった。魚浮上等の事案の発生がなく、水質は中性であった。流出経路が不明で、原因者については特定できなかった。		
4月18日 ・ 4月18日	4月19日	多摩川	平瀬川 本川	宮前区 菅生		○		① 環境局環境対策課 宮前区役所道路公園センター ② ③	平瀬川本川・支川の合流前の本川右岸の水路から白濁水が流出したとの通報を受け、実地調査で通報者のヒヤリング、採取していた水質の簡易分析等を行った。流出経路が不明で、原因者については特定できなかった。		
4月22日 ・ 4月22日	4月23日	多摩川	五反田川	多摩区 西生田		○		① 環境局環境対策課 多摩区役所道路公園センター ② ③	五反田川新川戸橋上流の暗渠から赤茶色の廃液が流出しているのを通報者が写真に撮り、翌日通報を行った。実地調査では赤茶色物質の痕跡を確認した。関係機関のヒヤリングでは、魚浮上事案や他の通報情報は寄せられていなかった。流出経路が不明で、原因者については特定できなかった。		

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	そ 他の				
4月27日 ・ 4月27日	4月27日	鶴見川	有馬川	高津区 野川			○	① 環境局環境対策課 多摩区役所道路公園センター 宮前区役所道路公園センター ② 環境局環境対策課 ③ 環境局環境対策課	有馬川右岸に流入する水路において、白濁水が流出しているとの通報を受け、実地調査で白濁水の流出源を特定し、排出の停止と現状復帰措置をとらせた。原因は屋外設置の一斗缶から、雨によるオーバーフローで水性塗料が流出したものである。降雨で有馬川が濁水しており、水性塗料による川への影響は、把握できなかった。	判明	原因者に対して、事故原因の究明、応急措置、再発防止のための措置等の顛末書の提出と作業施設、内容の改善措置等の行政指導を行った。
5月7日 ・ 5月7日	5月7日	多摩川	平瀬川 本川	宮前区 菅生			○	① 環境局環境対策課 宮前区役所道路公園センター ② ③	平瀬川の日向橋付近で白濁水が流出しているとの通報を受け、実地調査で白濁水を確認したものの、流出が止まっていた。上流・下流の調査で、河川状況・ヒアリング等を行うものの、水質事故が収束しており、原因者を特定できなかった。		
5月15日 ・ 5月15日	5月15日	東京湾	田辺運河	川崎区 扇町			○	① 川崎海上保安署、港湾局、消防局 環境局環境対策課 ② 関係機関 ③	田辺運河に油が浮遊しているとの通報を受け、関係機関に連絡した。油膜は200m四方に広がっており、オイルフェンスの敷設、吸着マット等による油の回収措置等を行った。油の流出源については、特定できなかった。		
5月22日 ・ 5月22日	5月22日	鶴見川	矢上川	宮前区 野川			○	① 環境局環境対策課 宮前区役所道路公園センター 上下水道局西部下水道管理事務所 ② ③	矢上川山下橋上流右岸から白濁水が流出しているとの通報を受け、関係機関とで実地調査を行った。白濁水の追跡調査中に流出が止まり、発生源を特定できなかった。発見から収束までは、短時間であった。		
5月24日 ・ 5月24日	5月24日	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生			○	① 環境局環境対策課 麻生区役所道路公園センター ② ③	麻生川大谷戸橋下流左岸から白濁水が流出しているとの通報（午後7時頃）を受け、実地調査で魚浮上事故等の発生がみられないこと等の現状把握を行った。また、周辺地区での聞き取りや排水系統調査を実施したが、原因者については、特定できなかった。		
5月27日 ・ 5月27日	5月27日	鶴見川	有馬川	高津区 野川			○	① 環境局環境対策課、消防局高津消防署 神奈川県横浜川崎治水事務所 神奈川県警察高津警察署 ② ③	矢上川五反田橋上流の有馬川から油が浮遊しているとの通報を受け、関係機関との実地調査を行った。下流への影響は、拡散等により油膜の影響はなかった。上流調査を行うものの、油膜がなくなり油流出源を特定できなかった。		

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	そ 他				
5月29日 ・ 5月29日	5月29日	東京湾	京浜運河	川崎区 水江町		○		①川崎海上保安署、港湾局、消防局 環境局環境対策課 ② ③関係機関	京浜運河に面した棧橋での油の荷卸の際、操作手順の誤りにより潤滑油が50L程度運河に流出した。関係機関は、1次及び2次オイルフェンスの展張及び吸着マットによる回収の措置をとった。	判明	原因者に対して、事故原因の究明、応急措置、再発防止のための措置等の報告書の提出等の行政指導を行った。
6月4日 ・ 6月4日	6月4日	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生			○	①環境局環境対策課 麻生区役所道路公園センター ② ③	麻生川大谷戸橋下流左岸から白濁水が流出しているとの通報（午後7時頃）を受け、実地調査を行った。白濁水による魚浮上等は見られず、水路からの流出は止まっていた。流出経路が特定できず、原因者には特定できなかった。本事故は、5月24日に発生した事故に類似していることから、この地区での事故防止の周辺調査や普及啓発事業を展開するものとした。		
6月22日 ・ 6月22日	6月22日	鶴見川	麻生川	麻生区 片平		○		①環境局環境対策課 麻生区役所道路公園センター ②関係機関 ③関係機関	麻生川柿生新橋付近での河川工事において、使用していた装置の転倒により油流出のおそれがあることから、オイルフェンス、吸着マットの敷設などの措置をとった。河川への油流出による下流への影響は、生じていないことを確認した。	判明	原因者に対して、事故原因の究明、応急措置、再発防止のための措置等の報告書の提出等の行政指導を行った。
小 計						6	8			判明： 4	
合 計						14				不明： 10	